



歴史博物館 今月のIPPIN

8月

問合先
歴史博物館

☎ 83-3000



5万点を超える収蔵資料の中から、学芸員おすすめのIPPINをご紹介します。

今回取り上げるのは、「麻雀牌」です。昭和20(1945)年8月15日、日本は敗戦を迎え、多くの兵士が海外で捕虜となりました。この麻雀牌の持ち主も陸軍中尉として戦地に赴き、ビルマ(ミャンマー)で捕虜となった一人です。

資料を見ると、麻雀牌や点棒、サイコロまで、すべて木で作られていて、荒削りながら角を整え着色するなど細かな細工が見られます。これらは、捕虜生活の中で部下であった元大工の兵士が制作したと伝わっています。外箱は帰還後に作られたもので、ふたには「従軍記念 麻雀」の文字と、ヤシの木や牛など、南国ビルマを想起させる絵が刻まれています。

厳しい捕虜生活の中、麻雀をしながら束の間の息抜きをし、遠い故郷、日本に思いをはせていたのかもしれません。捕虜生活の一端を物語る貴重な資料です。



「麻雀牌」(館蔵、昭和時代)

令和7年10月1日から令和9年3月31日まで休館していますが、**寄贈、寄託のご相談は受け付けています。**
詳しくは、歴史博物館へご連絡ください。

伊賀市

問合先
伊賀市秘書広報課
☎ 0595-22-9636



問合先
甲賀市シティブロモーション推進課
☎ 0748-69-2101

甲賀市

市民夏のにぎわいフェスタ2026

伊賀地区最大級の夏のイベントとして毎年開催している「市民夏のにぎわいフェスタ」。今年も銀座通りと本町通りを歩行者天国にし、飲食ブースや雑貨・グッズ販売、ステージイベントなどを行います。また、ハイトピア伊賀5階では、伊賀市内の企業が集まり、事業の紹介・体験・販売などを行う「伊賀の産業展」も開催します。ぜひご来場ください。

とき 9月5日(土)午後3時~9時

※開催日時が例年と異なりますのでご注意ください。

ところ 伊賀市中心市街地一帯

※銀座通りおよび本町通りは交通規制となります。

アクセス ○伊賀鉄道「上野市駅」下車すぐ
○名阪国道「上野東IC」から車で約5分

問合先 市民夏のにぎわい
フェスタ実施委員会(上野
商工会議所内)

☎ 0595-21-0527



市民夏のにぎわいフェスタ2026
ホームページ



炎との対話から 私の自然釉 神山清子展

信楽の女性陶芸家の草分けとして知られる故神山清子さんの作品展が開催されています。神山さんが追求した、釉薬を使わず薪窯で焼く際の灰が素地と融け合いガラス化した「自然釉」による表現をご堪能ください。

とき 8月30日(日)まで

ところ 滋賀県立陶芸の森 陶芸館(甲賀市信楽町勅旨2188-7)

入場料 一般1,100円、大学生880円

※高校生以下は無料

開館時間 午前9時~午後5時(最終入館午後4時30分まで)

休館日 月曜日

問合先 滋賀県立陶芸の森

☎ 0748-83-0909



滋賀県立陶芸の森
ホームページ

